

金融士（仮称）と既存資格の試験内容の比較

金融士（仮称）の試験内容のイメージ例	既存資格の主な試験内容																																																			
<p>【金融法務(コンプライアンス含む)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 金融関連業法令総論 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 銀行・保険・証券の基本法令の概要 ● 金融商品取引法 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 横断化・柔軟化した規制(対象範囲、業規制、行為規制) ➢ 情報開示制度(公開買付、大量保有、四半期、内部統制) ➢ 取引所制度(自主規制機能、株式保有制限) ● 会社法 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 総論(含現代化関係:会社類型見直し、株式・社債制度の改善、利益配当の見直し等) ➢ 株式会社(設立、株式、機関、計算、清算) ➢ 社債(総論、社債管理者、社債権者集会) ➢ 組織変更・組織再編(手続、対価柔軟化、買収防衛策) ● 民法 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 総論・総則(基本原則、行為能力、意思表示、代理、法人、時効) ➢ 債権(種類、効力(債務不履行責任等)、消滅、多数当事者の債権・債務) ➢ 契約(類型、効力(同時履行の抗弁・危険負担)、解除) ➢ 不法行為 ● コンプライアンス <ul style="list-style-type: none"> ➢ 意義・重要性 ➢ コンプライアンスの体制整備、規程整備、監視体制のあり方 <p>【財務会計】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 財務諸表の仕組みに対する基本的理解 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 会計学(仕訳の仕組み、財務諸表の作成等) ➢ ディスクロージャー制度 ➢ 会計基準の体系 ● 財務分析 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 経営指標(ROE、ROA、PBR、PER等)に対する理解 ➢ 指標を用いた経営分析(収益性、成長性等) ● 金融商品に関する会計処理(金融商品会計基準) <ul style="list-style-type: none"> ➢ 商品性の理解(有価証券、証券化商品、仕組み債) ➢ 会計処理の方法 ➢ 財務諸表に与える影響 	<p>【弁護士】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公法系科目 憲法、行政法 ○ 民事系科目 民法、商法、民事訴訟法 ○ 刑事系科目 刑法、刑事訴訟法 ○ 選択科目(論文式試験のみ) 倒産法、租税法等、7科目のうちから1科目 <p>【公認会計士】 (必須科目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 財務会計論(簿記・会计学) <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. 財務会計の意義と機能</td> <td style="width: 33%;">2. 財務会計の基礎概念</td> <td style="width: 33%;">3. 複式簿記の基本原則</td> </tr> <tr> <td>4. 企業会計制度と会計基準</td> <td>5. 資産会計総論</td> <td>6. 流動資産</td> </tr> <tr> <td>7. 固定資産</td> <td>8. 負債</td> <td>9. 繰延資産と引当金</td> </tr> <tr> <td>10. 純資産</td> <td>11. 収益と費用</td> <td>12. 財務諸表</td> </tr> <tr> <td>13. 金融商品</td> <td>14. ストック・オプション等</td> <td>15. リース</td> </tr> <tr> <td>16. 退職給付</td> <td>17. 研究開発費とソフトウェア</td> <td>18. 固定資産の減損</td> </tr> <tr> <td>19. 法人税等</td> <td>20. 連結財務諸表</td> <td>21. 企業結合と事業分離</td> </tr> <tr> <td>22. 外貨換算</td> <td>23. 中間財務諸表</td> <td></td> </tr> </table> ○ 管理会計論 <ul style="list-style-type: none"> I. 製品原価計算に関する領域 II. 会計情報等を利用した意思決定及び業績管理に関する領域 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. 管理会計の基礎知識</td> <td style="width: 33%;">2. 財務情報分析</td> <td style="width: 33%;">3. バランスト・スコアカード</td> </tr> <tr> <td>4. 短期利益計画のための管理会計</td> <td>5. 予算管理と責任会計</td> <td>6. 資金管理とキャッシュフロー管理</td> </tr> <tr> <td>7. 原価管理</td> <td>8. 活動基準原価管理と活動基準予算</td> <td>9. 生産・在庫管理と管理会計</td> </tr> <tr> <td>10. 品質管理と管理会計</td> <td>11. 差額原価収益分析</td> <td>12. 設備投資の経済性計算</td> </tr> <tr> <td>13. 分社組織とグループ経営の管理会計</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ○ 監査論 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. 公認会計士監査の基礎概念</td> <td style="width: 33%;">2. 公認会計士法</td> <td style="width: 33%;">3. 金融商品取引法監査制度</td> </tr> <tr> <td>4. 会社法監査制度</td> <td>5. 財務諸表情報等に係る保証業務</td> <td>6. 監査基準(意義・一般)</td> </tr> <tr> <td>7. 監査基準(実施論)</td> <td>8. 監査基準(報告論)</td> <td>9. 財務報告に係る内部統制監査の基準</td> </tr> <tr> <td>10. 中間監査基準</td> <td>11. 四半期レビュー基準</td> <td>12. 品質管理基準</td> </tr> </table> 	1. 財務会計の意義と機能	2. 財務会計の基礎概念	3. 複式簿記の基本原則	4. 企業会計制度と会計基準	5. 資産会計総論	6. 流動資産	7. 固定資産	8. 負債	9. 繰延資産と引当金	10. 純資産	11. 収益と費用	12. 財務諸表	13. 金融商品	14. ストック・オプション等	15. リース	16. 退職給付	17. 研究開発費とソフトウェア	18. 固定資産の減損	19. 法人税等	20. 連結財務諸表	21. 企業結合と事業分離	22. 外貨換算	23. 中間財務諸表		1. 管理会計の基礎知識	2. 財務情報分析	3. バランスト・スコアカード	4. 短期利益計画のための管理会計	5. 予算管理と責任会計	6. 資金管理とキャッシュフロー管理	7. 原価管理	8. 活動基準原価管理と活動基準予算	9. 生産・在庫管理と管理会計	10. 品質管理と管理会計	11. 差額原価収益分析	12. 設備投資の経済性計算	13. 分社組織とグループ経営の管理会計			1. 公認会計士監査の基礎概念	2. 公認会計士法	3. 金融商品取引法監査制度	4. 会社法監査制度	5. 財務諸表情報等に係る保証業務	6. 監査基準(意義・一般)	7. 監査基準(実施論)	8. 監査基準(報告論)	9. 財務報告に係る内部統制監査の基準	10. 中間監査基準	11. 四半期レビュー基準	12. 品質管理基準
1. 財務会計の意義と機能	2. 財務会計の基礎概念	3. 複式簿記の基本原則																																																		
4. 企業会計制度と会計基準	5. 資産会計総論	6. 流動資産																																																		
7. 固定資産	8. 負債	9. 繰延資産と引当金																																																		
10. 純資産	11. 収益と費用	12. 財務諸表																																																		
13. 金融商品	14. ストック・オプション等	15. リース																																																		
16. 退職給付	17. 研究開発費とソフトウェア	18. 固定資産の減損																																																		
19. 法人税等	20. 連結財務諸表	21. 企業結合と事業分離																																																		
22. 外貨換算	23. 中間財務諸表																																																			
1. 管理会計の基礎知識	2. 財務情報分析	3. バランスト・スコアカード																																																		
4. 短期利益計画のための管理会計	5. 予算管理と責任会計	6. 資金管理とキャッシュフロー管理																																																		
7. 原価管理	8. 活動基準原価管理と活動基準予算	9. 生産・在庫管理と管理会計																																																		
10. 品質管理と管理会計	11. 差額原価収益分析	12. 設備投資の経済性計算																																																		
13. 分社組織とグループ経営の管理会計																																																				
1. 公認会計士監査の基礎概念	2. 公認会計士法	3. 金融商品取引法監査制度																																																		
4. 会社法監査制度	5. 財務諸表情報等に係る保証業務	6. 監査基準(意義・一般)																																																		
7. 監査基準(実施論)	8. 監査基準(報告論)	9. 財務報告に係る内部統制監査の基準																																																		
10. 中間監査基準	11. 四半期レビュー基準	12. 品質管理基準																																																		

金融士（仮称）と既存資格の試験内容の比較

金融士（仮称）の試験内容のイメージ例	既存資格の主な試験内容
<ul style="list-style-type: none"> ● 金融商品会計以外の会計基準(税効果、退職給付、リース、企業結合) ● 金融機関の財務諸表に対する理解 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 銀行 ➢ 証券 ➢ 保険 【ファイナンス(リスク管理含む)】 ● 現在価値 <ul style="list-style-type: none"> ➢ DCF ➢ 金利概念(単利・複利、名目金利・実質金利) ● リスクとリターン <ul style="list-style-type: none"> ➢ 総論(収益率、期待収益率、リスクプレミアム) ➢ 統計基礎(分散、標準偏差、正規分布、共分散と相関係数) ● ポートフォリオ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 株式(CAPMとベータ) ➢ 債券(利回り概念、デュレーション) ● コーポレート・ファイナンス <ul style="list-style-type: none"> ➢ 資本コスト(負債コスト、株主資本コスト、WACC) ➢ 投資決定(NPV、IRR、回収期間) ➢ 資金調達(分類、資本構成と企業価値(MM理論)、法人税とデフォルトコスト) ➢ 配当政策 ● デリバティブ <ul style="list-style-type: none"> ➢ 先物、フォワード、スワップ ➢ オプション ● リスク管理 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 金融機関の役割・業務に対する基本的理解 ➢ 市場リスク管理(リスクの特定、計測手法) ➢ 信用リスク管理(倒産確率(PD)、ロス率(LGD)、回収率(RR)等) ➢ オペレーショナル・リスク管理 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 企業法 <ul style="list-style-type: none"> 1. 会社法 2. 商法(総則・商行為) 3. 金融商品取引法(開示関係(第2章)中心) ○ 租税法 <ul style="list-style-type: none"> 1. 租税法総論 2. 法人税法 3. 所得税法 4. 消費税法 (選択科目)【1科目選択】 ○ 経営学 <ul style="list-style-type: none"> I. 経営管理 <ul style="list-style-type: none"> 1. 経営管理の基礎 2. 経営戦略 3. 経営管理 4. 経営組織 5. 動機づけ・リーダーシップ 6. 経営統制 II. 財務管理 <ul style="list-style-type: none"> 1. 資本調達形態 2. 投資決定 3. 資本コスト 4. 資本構成 5. 配当政策 6. 運転資本管理 7. 企業評価と財務分析 8. 資産選択と資本市場 9. デリバティブ ○ 経済学 <ul style="list-style-type: none"> I. ミクロ経済学 II. マクロ経済学 ○ 民法 <ul style="list-style-type: none"> 1. 民法総論 2. 民法総則 3. 物権・担保物権 4. 債権 5. 多数当事者の債権・債務 6. 債権の消滅 7. 契約 8. 法定債権関係 ○ 統計学 <ul style="list-style-type: none"> I. 記述統計と確率 II. 推測統計・変数間の関係 【証券アナリスト】 ○ 「財務分析」「コーポレート・ファイナンスと企業分析」 <ul style="list-style-type: none"> I. 財務会計 <ul style="list-style-type: none"> 1. 企業会計制度と会計情報の有用性 2. 企業会計の仕組み 3. 収益の測定

金融士（仮称）と既存資格の試験内容の比較

金融士（仮称）の試験内容のイメージ例	既存資格の主な試験内容
	<p>4. 費用の測定 5. 退職給付会計 6. 税効果会計</p> <p>7. 外貨換算会計 8. 新株予約権の会計 9. 企業結合会計</p> <p>10. EPSの算定・開示 11. 最近のトピッカー包括利益等</p> <p>Ⅱ. 財務諸表分析</p> <p>1. 時系列分析とクロスセクション分析 2. 収益性の分析 3. 安全性の分析</p> <p>4. 成長性の分析 5. 株式価値・企業価値モデルの利用と価値創造の分析</p> <p>6. 業績予測の実際 7. 信用リスク分析における財務諸表の利用</p> <p>8. 会計情報と資本市場(実証)</p> <p>Ⅲ. コーポレート・ファイナンスと企業分析</p> <p>1. 企業の目的とファイナンシャルマネージャーの役割 2. 資本コスト</p> <p>3. 投資決定 4. 企業の資金調達 5. 資本構成</p> <p>6. 配当政策と自社株買い 7. 企業価値・株式価値の評価 8. 企業の合併・買収</p> <p>9. 財務のリストラクチャリング(証券化、事業分離、バイアウト等)</p> <p>10. 企業のリスク・マネジメント(リスクの種類、リスク・マネジメントのプロセス等)</p> <p>11. オプションとコーポレート・ファイナンス(リアルオプション等)</p> <p>○「証券分析とポートフォリオ・マネジメント」</p> <p>1. 証券市場と経済 2. 企業の分析 3. 収益率(リターン)</p> <p>4. リスク 5. 現代ポートフォリオ理論 6. ポートフォリオのリスクとリターン</p> <p>7. デリバティブ(オプション・先物) 8. 投資の意思決定プロセス</p> <p>9. 金利の期間構造モデルと信用リスク 10. 行動ファイナンス</p> <p>11. 統計(回帰分析、統計的検定、多変量分析)</p> <p>○「経済」「市場と経済の分析」</p> <p>1. 経済活動と経済学 2. ミクロ経済学 3. マクロ経済学</p> <p>4. マクロダイナミクス 5. 国際経済学 6. 日本の証券・金融市場の現状</p> <p>7. 経済予測と金利予測 8. 日本および国際経済・金融の諸問題</p> <p>○「証券アナリスト職業行為基準」</p>